

第8回嘉麻市こども施策審議会 会議録

1. 審議会等の名称 第8回嘉麻市こども施策審議会
2. 開催日時 令和7年2月26日（水）18:55～19:45
3. 開催場所 嘉麻市碓井総合支所2階 第4会議室
4. 公開又は非公開 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者
 - （1）委員
会長：垂見 直樹 副会長：安藤 裕子
石井 直彦、深見 隆行、石場 広規、松尾 正和、春口 勇介、靱井 由里子
篠崎 眞由美、土屋 亜樹、大内田 由香、田中 真弓
欠席委員：なし
 - （2）執行機関
子育て支援課 課長 永島 祐樹 課長補佐 山口 宏彰
家庭・教育相談支援係長 橋本 多恵
家庭・教育相談支援係 柴田 きよみ
こども育成課 課長 廣谷 友紀 課長補佐 山本 和代
課長補佐 洞ノ上 敦 保育総務係長 内山 優子
 - （3）調査協力機関
Next-i 株式会社 九州支店 大西 美樹
7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人
8. 議題及び審議の内容
【次第】
 1. 会長あいさつ
 2. 議事
 - （1）嘉麻市こども計画（案）のパブリックコメントについて
 - （2）答申資料「嘉麻市こども計画（案）について」【資料25】
 - （3）答申書案について【資料26】
 - （4）こどもの意見のアンケート資料について（前回資料）
 - （5）特定教育・保育施設の利用定員設定について【資料27】
 - （6）その他
 - ①次回答申について
 3. 閉会

9. 議事

(1) 嘉麻市こども計画（案）のパブリックコメントについて

(事務局より説明)

○ 会長

ご意見等ありましたらお願いいたします。

○ 委員

1件もなかったということですね。こどもたちの将来ということを考えていくと、いろんな意見があってしかるべきと思うのですけれども、なかったということはやっぱり嘉麻市民に対して残念かなと思うのと、何か新しい手だてというか、パブコメのもう少し調整ができるような仕掛けみたいなものも作っていく必要性もあったのかなと思ったりもするのですが、その辺はいかがでしょうか。

○ 事務局

事務局としても残念だなと思っているところでございます。パブリックコメントの実施方法としましては市役所全体の標準的な方法とあわせて、先ほど補佐から説明しました通り QR コードを使って読み込むことで、スマートフォンからフォームで意見の提出ができるようにしたところでございましたけれども、そういったところでもご意見がなかったというところでございます。

○ 委員

QR コードと言っても、高齢の方はわからないと思う。今の最新の方式じゃなくて、やっぱり将来を託すこどもたちに対して、市としては皆さんの意見を聞きたいんだという熱意みたいなのも伝えていかないといけないのかなと思う。こうやってたくさんの方々に迷惑をかけて、集まって会議もやってるにもかかわらず、何か全くコメントがない。非常に残念で仕方ありません。

○ 会長

国の事業や各自治体の事業に関して、このパブリックコメントはなかなか難しいということはおそらくある。周知の段階と回答の収集の段階でそれぞれ課題があるのだろうということ、でも、こどものアンケートを取ったり、中長期的にこういう施策に関心を持つ方が増えていくように何かできればいいなと個人的には思います。

(2) 答申資料「嘉麻市こども計画について（案）」【資料 25】

(事務局より説明)

○ 会長

ご意見等、ご質問等ございましたらお願いします。

○ 委員

第4章を見ていたら、明確なこの目標値というのが出てきているので、それはありがたい

ことだなというふうに思っています。ただ、その目標値もさることながらその内容っていうのがもう少しわかるような表現の仕方というのがなかったのかなと思って、先ほど説明であった53ページあたりでいただいたお答えをどこかで載せたりすることによって事業にきちんと取り組んでることがわかってくるのではないかなとは思う。

数字だけではなかなかつかみきれない部分、内容的な部分っていうのをやっぱりもう少し入れてあげてもよかったのかなと思います。

39 ページ、巡回相談事業。今年、臨床心理の先生が4名お辞めになるという話を聞いた。こうやって見ていくと、目標が書いてあって、41回と書いてあるけど、臨床心理というのは、その先生じゃないとなかなか発見ができないと思う。このお子さんのどこが困ってらっしゃるのか、どこに困ってらっしゃるのか、どこを改善していけばいいのかというのは、やっぱり見ていく中でわかっていくことであってポンと変わったりすると、新しい臨床心理の先生が来たところで、そのお子さんや家族との信頼関係もない。その中で何ができる、ということになってくる。そうすると、回数は確かにやるかもしれないけど内容はどうなのということになってくると思う。だから、先ほどの53ページでもそうだけれども、担当課が一生懸命やっていたところをもう少し見せてあげないと、数値だけではわかりづらいのかなと思ったりもする。そのために課題とかも書いてあるけれども、課題からも何かその熱さというのが見えてこない。もう少し何か表現の仕方がなかったかなと今更ながらちょっと申し訳ないのだけれども思っているところであります。

○ 事務局

目標の数値だけではなくて中身もより充実させていけるような内容ということで、ご意見としてお伺いさせていただいて、今回、こども計画は以前の子ども・子育て支援事業計画よりさらに広範囲に渡っておりますので、内容を充実させていくということも大事ですが、ものすごく明確に書いていけば、すごいボリュームがあって逆に見にくくなりかねないというところもあると思います。より効率的な中身となればいいかなと思っております。今後検討させていただきたいと思います。

○ 会長

その他ご意見等ございませんでしょうか。

ご意見等がないようでしたら、今日この資料25として示された案について、答申書に添付する資料として、審議会として、市長に答申するという形になるかと存じます。資料としてお認めいただくというようなことでよろしいでしょうか。

ご賛同いただいたということでありがとうございます。

先ほど委員からあった提案のように、どうしても数や数値だけですとその中身の質的な部分というのがよくわからないことと思います。計画なのであくまでこれが本当に遂行されるのかどうかということをきちんと今後我々が見守っていくというところも重要かと思うので、そのためにいろんな専門分野の先生方、集まっていいただいていると思いますので、また今後とも、計画について見守っていただくようなことが、そしてまたいろんな意見が出て、次の計画はより良いものというような考えが増えればいいのかなというふうに思っております。

(3) 答申書案について【資料 26】

(事務局より説明)

○ 会長

ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(なし)

○ 事務局

3月5日に答申。

製本したものを最後計画ができましたら、皆様に後日お配りするというような形を取らせていただきます。

(4) こどもの意見のアンケート資料について (前回資料)

(事務局より説明)

○ 会長

質問、意見はございますか。

(なし)

(5) 特定教育・保育施設の利用定員設定について【資料 27】

(事務局より説明)

○ 会長

何かございましたらお願いいたします。なかなか細かい制度的な部分が難しいようなところもあろうかと思いますが、子どもの人口動態ですとか各園の実情に応じて数字があがってきているということだと思います。

特にご意見ないということではよろしいでしょうか。

(6) その他

①次回答申について

(事務局より説明)

○ 会長

ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

(なし)

全体を通してでも結構でございますので、何かありましたらお願いします。

(なし)

先ほども申しましたように、この計画がちゃんと実行されるかどうか見守っていくことの方がひょっとしたら大切かもしれないなというふうに思いますので、今後の嘉麻市の子育て支援施策の充実に向けて、各お立場で今後もうかがい로운なことをご意見いただければありがたいなと思います。

10. 閉会

1 1 . 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 資料 2 5 答申資料「嘉麻市子ども計画」(案) について
- ・ 資料 2 6 答申案について
- ・ 資料 2 7 特定教育・保育施設の利用定員設定について